



静岡県議会報告 令和5年3月予算号



自民改革会議
五輪会
静岡県議会議員

落合慎悟



地域の声を県政に反映
ご意見ご要望をお聞かせください。



令和5年度当初予算 1兆3,703億円 主要事業・予算の概要

「わたしの避難計画」普及事業費 4,000万円



県民の早期避難意識を醸成するため、県民一人ひとりの災害リスクを踏まえた「わたしの避難計画」の普及・定着を図る。
R4まで 津波浸水想定区域:1,074地区
R5~7 その他の内陸区域:4,087地区
「わたひな普及員」養成講座開催:
ふじのくに防災士・地域防災委員

津波避難施設滞在機能強化支援事業費 1,000万円



県内の津波避難施設における避難後の滞在強化を図るため、滞在機能強化に関する市町が、活用できる事例集を作成する。
モデル事業の研究:県内外の最新事例の整理、法的制約の整理
事例集の配布:市町他、作成部数360部
2022年、落合慎悟県議が本会議で提案し、事業化が進む。

カーボンニュートラルポート関連事業費 25,800万円



港湾地域「カーボンニュートラルポート」脱炭素化取組。バイオマス発電用燃料受入れのための整備 御前崎港。陸電施設整備1基 R5設計、R6~7建設
巡視船「ひので」の更新 清水港 水素燃料船の建造。上屋等のLED照明更新。清水港、田子の浦港、御前崎港。RORO船利活用促進 清水港、御前崎港。トライアル支援。

農林技術研究所茶業研究センター施設整備事業費 493,000万円



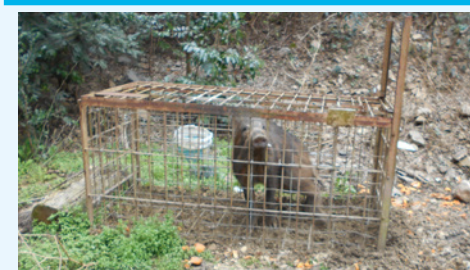
ChaOIプロジェクトの拠点である「ChaOI-PARC」として茶業研究センターの整備を進め、オープンイノベーションによる研究開発を推進。
新研究棟の新築、研究・試作貸出用品の整備。

食肉センター再編成整備事業費 553,000万円



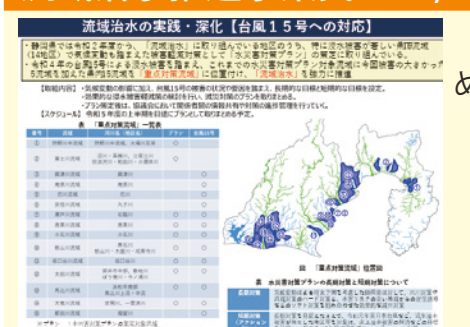
老朽化している県内2ヵ所浜松市とJA所有の食肉センターを菊川市に統合して再編整備する。
菊川市小笠食肉センター S44年
浜松市食肉地方卸売市場 S29年
R5 実施設計、R6~8本体工事・供用開始予定。

家畜疾病対策関連事業費 313,872万円



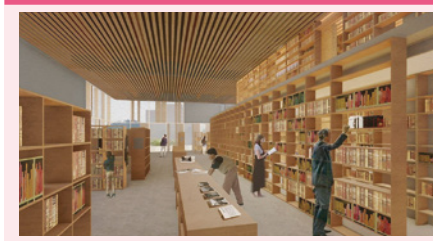
養豚農場でのワクチン接種や野生イノシシ対策を実施し、鳥インフルエンザが発生した場合に備え、子補給制度を拡充。
野生イノシシ捕獲の促進・感染確認
飼養豚ワクチン接種 予定頭数:23万頭
豚熱、口蹄疫、BSE、鳥インフルエンザ等の初動対応。

流域治水推進事業費 18,000万円



激甚化する水害に対する効果的な減災対策を講じるため、流域の関係者と連携して取組む減災プランを策定。
重点対策流域:15ヵ所 台風15号で浸水被害発生箇所
瀬戸川・高草川 石脇川・高草川流域
小石川・栃山川 小石川・黒石川流域
栃山川 焼津市南部(木屋川・栃山川流域)
中部地区は他に坂口川、安倍川、巴川、興津川、庵原川

県立中央図書館整備関連事業費 254,900万円



現施設 静岡市駿河区谷田 S43年 延床面積 8,817㎡
新施設 静岡市駿河区東静岡 R9年予定 延床面積 19,680㎡
全館移転・実施設計・埋蔵文化財発掘調査他 R6工事
図書購入 6,050冊
電子書籍や専門図書、地域資料等の購入、貴重書の補修。

静岡がんセンター陽子線治療装置中期更新事業費 8,600万円



陽子線治療装置 R5~6年までの定期更新費用。
陽子線装置はH15年導入から20年が経過、残り6年の耐用年数、昨年、更新検討会議を開始した。
入院615床、年間延べ193,222人、通院338,426人、手術4,690件、放射線治療35,526件、陽子線4,179件。

総合健康センターに感染症管理センター開設管理運営事業費 5,030万円



新型コロナウイルス感染症対応を踏まえ、国に先行し、感染症への司令塔「感染症管理センター」をR5年開設。
感染症管理センターは10年後を見据えた構想を策定し、感染症への対応力を強化し、「防疫先進県」を目指す。
平時には、医療・福祉現場の感染症対応の力の底上げを行ない、有事の際は、感染症対策の司令塔となる。
R6年に、施設名称を県健康福祉プラザに改める。

医療従事者養成所施設・設備整備費助成 17,400万円



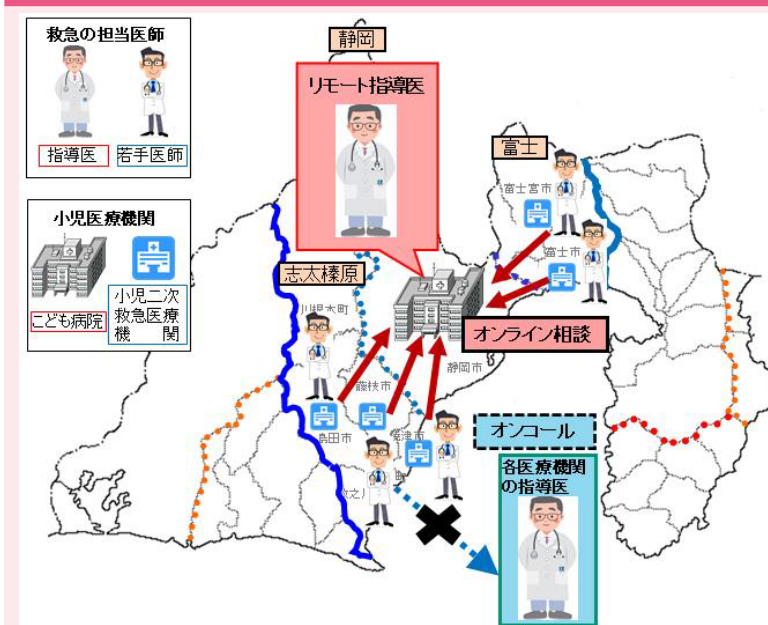
医療従事者の養给力強化を図るため、養成所の施設及び設備整備経費の一部を助成。
対象事業 民間事業者(公的事業者を含む)
対象経費 養成所の新築、増改築、建替 補助率1/2
対象経費 教育上必要な機械器具、標本及び模型等の整備
補助基準額[定額] 看護師・准看護師養成所 3,425千円
補助率1/2 歯科衛生士養成所 2,825千円

(仮称)動物愛護センター整備事業費 3,310万円



動物愛護の拠点として、浜松市の県動物管理指導センターを移転し、富士市に動物愛護センターとして移転整備する。
富士見学園(R6年移転)を改修し、R7年に設置予定
・動物の収容、譲渡 動物愛護に係る普及啓発
・ボランティア支援、育成 ほか

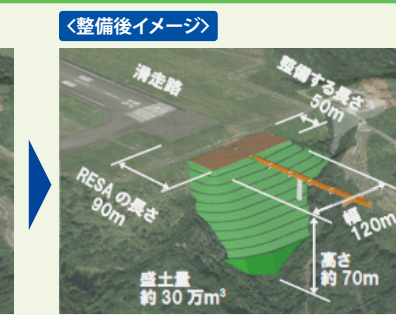
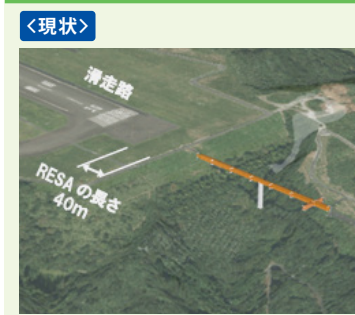
小児救急リモート指導医相談支援事業費 2,100万円



小児二次救急医療機関の医師の負担軽減を図るため、専門の指導医が遠隔で診療支援を行なうモデル事業を実施。

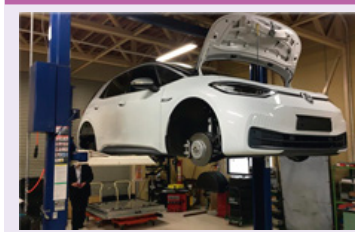
- 実施主体:小児救命救急センター(県立こども病院)
- 支援対象:
富士医療圏、志太棟原医療圏の小児二次救急医療機関
- 実施内容:
小児救命救急センターのリモート指導医がTV会議システムにより診療支援。

富士山静岡空港振興関連事業費 3,112,117.5万円



富士山静岡空港の利活用を促進するため、国際線の早期復便による利用拡大や空港脱炭素化の取組等を推進。
滑走路端安全区域工事R8年完成。
国内線着陸料補助・補助率9/10
グランドハンドリング補助
・補助率2/3(国際線)、1/3(国内線)

EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費 21,000万円



デジタルものづくりセンターを浜松工業技術支援センターに新設3次元データを用いた次世代自動車部品開発支援。
・軽量化、熱伝導最適化等のシミュレーションソフトの導入。
EV化等への対応を支援する次世代自動車センター浜松の運営
・欧州製最新EV車両の分解
・自動運転実証実験の実施。

建設発生土処理官民連携推進事業費 10,000万円



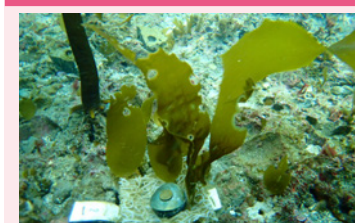
建設発生土の有効な利活用を促進するため、官民連携によるストックヤードのモデル事業や民間事業者への技術支援を実施する。
・地域ごとの候補地選定(8箇所) ・ストックヤードの整備計画策定
・モデル整備(東・中・西3箇所)
・民間事業者による残土処理施設設置への支援、技術支援窓口設置

水産資源回復関連事業費 14,166万円



水産・海洋技術研究所浜名湖分場調査船の代船建造 R5~R6
・アサリ稚貝着底状況調査、アサリ稚貝放流調査
・温水利用研究センター沼津分場の再整備
・カワウの集中捕獲を行なう漁業協同組合を支援、補助率1/3
・カワウの排泄物DNA調査 4河川、被害実態の把握

マリンバイオ産業振興事業費 31,800万円



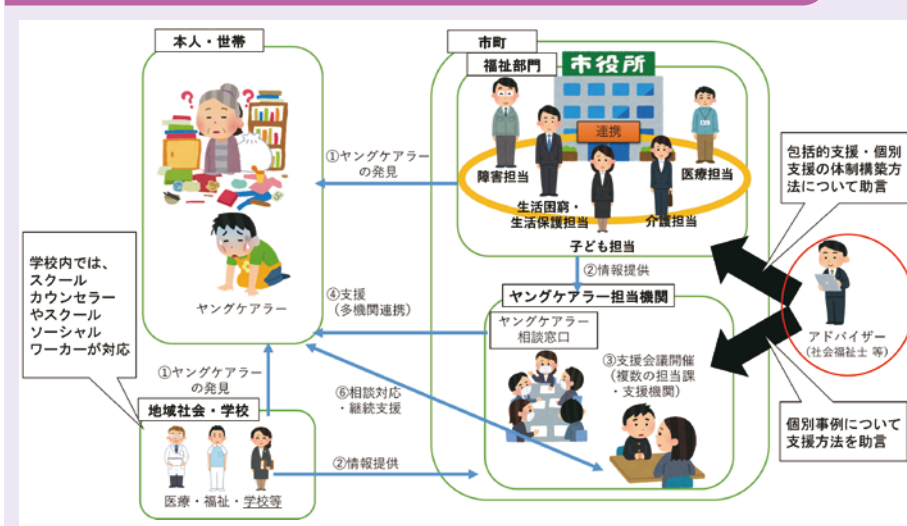
海洋の産業振興と環境保全の世界的な拠点を形成するため、駿河湾の海洋生物資源を活用したイノベーションを促進する。
・MaOIプロジェクト推進 ブルーエコノミー研究会の開催
・駿河湾の潰瘍データ調査・収集、水産資源回復研究
・海の森づくりプロジェクト 海藻「ザカラメ」(相良布)の藻場回復支援

浜名湖花博20周年記念事業開催事業費 72,780万円



令和6年春、浜名湖花博20周年記念事業を開催する準備。
広報宣伝・花緑修景、花博イベント開催
名称 浜名湖花博2024「人・自然・テクノロジーの架け橋」
令和6年3月23日(土)~6月16日(日) 浜名湖ガーデンパーク
令和6年4月6日(土)~6月2日(日) 浜松フラワーパーク

ヤングケアラー支援体制構築事業費 2,000万円



ヤングケアラーの早期発見・支援を推進するため、認知度向上に関する取組を進めるとともに、個別支援体制構築に向けた取組を実施する。
・アドバイザーの配置
・相談支援活動の実施
・ヤングケアラーの認知度を向上する動画の作成
・学校出張講義の実施